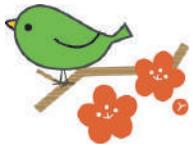


# みねざき拓実



日本共産党  
青梅市議団

## 市議会 報告



生活何でも  
相談受付中

発行 2018年1月  
連絡先070-5590-6081

～ 昨年12月定例議会で行った一般質問をお知らせします～

議論の内容を損なわないよう編集しております。

生活保護



## 1 生活保護について市の現状は？

生活保護法の第1条には、「国が生活に困窮するすべての国民に対し、その困窮の程度に応じ、必要な保護を行い、その最低限度の生活を保障するとともに、その自立を助長することを目的とする」と明記されています。最低生活の保障と自立の助長、この目的を達成するためにケースワーカー等がいます。ケースワーカー1人が担当する世帯数の法定標準数は80世帯なのに対し、青梅市は108世帯です。自立の助長に力を入れ、また保護費の計算ミスがなくし、不正受給を見逃さないためにもケースワーカーの増員を求めました。

### ケースワーカーを増やして！

**質問** ケースワーカーを法定標準数の80世帯にすることについて、どのように考えているか。

**市長** ケースワーカーは増員してきたが、国基準には達していないことから、引き続き実施体制の充実に努める。

### 不正受給の割合は、0.16%

**質問** 平成28年度の不正受給の件数と割合はどれくらいか。悪質性が高く刑事告訴に至った件数は。

**市長** 40件で総支給件数に占める割合は0.16%。不正受給は、あってはならない行為であり、根絶すべきものと考えている。刑事告訴に至ったものはない。

## 2 子どものインフルエンザ予防接種への助成を！



予防接種費用はここ数年で毎年値上がりしており、また非正規雇用の拡大などにより低所得者が増えているので予防接種費用の助成を求めましたが「現時点においては考えていない」との答弁でした。

## 市民の要望を実現しました！



市民の憩いの場であるベンチの隣に、大きな木がありましたが枯れてしまいました。枝がベンチの上まで伸びており、枯れ枝が折れて人にあたる可能性がありましたので、市に要望して、すぐに伐採してもらいました。



市道に高さ11センチの段差があり、転倒の危険がありましたので、市に要望し、平成30年度の予算で補修してもらうことになりました。



要望が実現します！

## 誰もが利用できる中央図書館に

### ～紙カップコーヒーの持ち込み禁止を求める陳情が不採択～

河辺の中央図書館利用者から、1,800人を越える賛同署名とともに、紙カップコーヒーの持ち込み禁止を求める陳情が市議会に提出されました。日本共産党青梅市議団は何度も視察に行っていますが、館内の雑誌コーナー付近などでコーヒーの匂いがしますし、市が行った昨年度の館内アンケートでもこの匂いについて苦情が寄せられています。匂いに耐えきれなくて図書館に入れられないという切実な声も寄せられている状況です。

今回の陳情は、紙コップのコーヒーを飲む場所(カフェコーナー、エントランス、3-4階のテラス)からカ

フェコーナーを除外してほしいという最小限の要求です。飲みたい方はエントランスや、テラスでということにして、市民が気持ちよく中央図書館を利用していただけのように、対応すべきと日本共産党青梅市議団は陳情に賛成しました。

★カフェコーナーとは2階の雑誌や新聞が読めるエリアです。

★右の写真はエントランスに設置してあるカフェマシーン。



## 繰入金や財政支援で、値上げはやめるよう求めました (全員協議会)

### ～国民健康保険広域化～

2018(平成30)年度から国の制度見直しで、東京都も市と共に国保の事業者となり、財政運営を担う事になります。日本共産党青梅市議団は、都道府県化されても、大幅値上げをしない事や、国や都にも財政支援を求めました。市は「4月からの保険税について5%程度の値上げを予定しているが、国には負担割合を増やすよう、東京都にも財政支援を要請している」との事でした。



★日本共産党青梅市議団や党都議団は12月21日、東京都に国保税などの大幅値上げに反対し引き下げのため独自の財政負担等を求める申し入れを行いました。

### ～後期高齢者医療保険料の改定～

75歳以上が加入する制度で、2年ごとに保険料が設定されます。平成30年度からの保険料について、東京都後期高齢者医療広域連合の算定案が報告されました。前年度に比べ、3.3%増の一人当たり都の年間平均保険料額が95,492円から98,621円となる3,129円の値上げが示されました。日本共産党青梅市議団は、保険料の負担軽減のために都が独自の支援を行うことを求めました。

## ケミコン跡地に大ホールなどの新複合施設構想

### ～児童センター(児童館)はいいけど、他施設を閉鎖しないで!～

12月議会の最終日に「東青梅1丁目地内諸事業用地等特別委員会」の中間報告がありました。福祉センターの西側にあるケミコン跡地(現在は市の駐車場)に市民会館の大ホールや福祉センター等の公共施設を集約し、民間施設も含めた新複合施設の建設が計画されています。報告では子育てに関する中心的な役割を担う総合的な機能を有する子育て支援施設を整備し、大型児童センターの設置を検

討。同時に既存の子育て支援センター等との集約化、複合化も最小限図り、東青梅市民センターの子育て広場や会議室また体育館など新複合施設に整備する方向。ホールについては稼働率を上げ、収益を高めることが出来る平土間式にしたいとの考えが示されました。

ホールはひな壇式か平土間式か  
～もっとよく検討を!～